

産婦人科の  Pink Mamma **Pink Ribbon Movement!** ピンクリボンムーブメント!

ピンクリボンムーブメント!

～乳がん検診率アップキャラバン～

井上レディースクリニックに、 乳がん検診バスがやって来ます!

～受けよう! マンモグラフィ検診～

あなたは乳がん検診を受けたことがありますか?

「自分ががんになるはずがない。」そう思っていませんか?

アメリカでは7人に1人、日本では18人に1人が生涯の間に乳がんにかかるといわれています。

乳がんは、決して他人事の病気ではありません。

あなた自身と、そしてあなたの大切な人たちのため、どうかこのチャンスに、検診を受けてください。

ママピンクリボン企画…ママ世代、プレママ世代、元ママ世代の乳がん検診受診率40%を目指しています。



乳がん検診

開催日時: 5月3日(日) 9:00~18:00

開催場所: 井上レディースクリニック

検診対象: 20代~60代の女性 (但し、妊娠中の方は検診をお受けいただけません。)

キャンペーン価格

マンモグラフィ+視触診 ¥7,000 (通常¥8,400)

検診費用: マンモグラフィ+視触診+超音波エコー ¥10,000 (通常¥15,000)

乳がんについて知って下さい。

・ピンクリボンをご存知ですか?

ピンクリボンは、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるマークです。

アメリカの乳がんで亡くなった女性の母親が、この女性の娘である実孫に、「このような悲劇が繰り返されないように」との願いを込めて作ったリボンからスタートしました。

そうして始まった啓蒙活動の結果、アメリカでは年々検診率が高まり、乳がんによる死亡率は大きく低下しました。

その成果に習い、日本でも乳がん早期発見のための検診啓発として、ピンクリボンキャンペーンが全国に広がっています。

・壮年期女性のがん死のトップ要因

今、日本女性の18人に1人が生涯の間に乳がんにかかるといわれています。

年間約4万人が発症、約1万人の方が命を落としており、女性の壮年期(30歳以上)のがん死亡原因のトップとなっています。

ここ30年で急激に乳がんが増えているのは、女性のライフスタイルの変化や欧米化している食生活、出産年齢が高くなったことが原因と想定されています。

しかし、「まだ若いから」といって発症しないわけではなく、女性であれば誰もがその可能性を持っています。そしてそれは、まさにあなたかもしれません。乳がんを予防することは難しいですが、早期発見することで乳がん死を減らすことはできます。だからこそ、1年に1度検診を受けることが望まれます。

・マンモグラフィでの早期発見

マンモグラフィは、乳房のレントゲン検査です。

触ってもわからないような小さなしこり、またしこりを作らないタイプの乳がんの影も映し出すことができ、早期発見には最適な検査方法です。

およそ10分程度の短時間で行うことができ、事前の検査準備なども必要ありません。

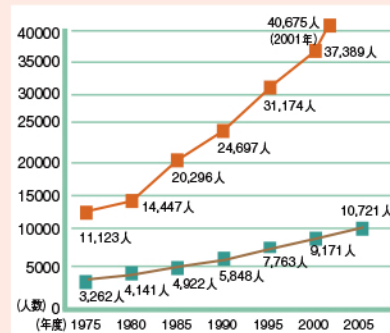
検診は、乳房を圧迫版でゆっくりと圧迫し2方向から撮影します。女性技師がお手伝いしますので、ご安心下さい。

乳がんはごく早期に発見されれば、95%が治ると言われています。

しかし、検診を受けない限りがんは見つからないのです。

通い慣れた井上レディースクリニックで、ぜひこの機会に検診を始めましょう。

▶東京タワーのライトアップ
ピンクリボンのメッセージを伝えるため、毎年各地のシンボルタワーなどがライトアップされ、乳がん月間である10月を美しく彩ります。



■ 乳がん罹患患者数(推定) 地域がん登録による罹患全国推計
■ 死亡者数 厚生労働省「人口動態統計」より

マンモグラフィ搭載の検診バスがあなたの町の産婦人科にやって来ます!